山麓探偵団通信

1&2月号

明けましておめでとうございます

今年も富士山麓を楽しみましょう！

山麓探偵団活動は、十一年目を迎えました。この一年間も、伊藤浩美氏、木村修氏、木村奈保子氏、戸高雅史氏、林正美氏に団長をお願いし、それぞれのお仕事を通して、あるいは異なった視点による、山麓を探っていただきました。

◇２００９年の活動記録

一月　西臼塚から山の村へ、そして、十里木の氷穴
二月　青空レストランが雨天のために開店できず、ペンション・モンテラックさんでビデオ鑑賞と昼食
四月　西桂グリーンセンター・西桂　白糸の滝
五月　御坂山系の黒岳山頂へ（木）
　　滝沢林道から倭下林道（土）
六月　双子山・星空の下の一泊
七月　山中湖畔岬にて、昆虫、アメンボウの観察
九月　富士山三合目から六合目
十月　加古坂峠の山の幸
十一月　観察の目・蟻を描く
十二月　溶岩の流れを歩く・幕岩

今回は、一月と二月の合併号として、二か月分のご案内をしますので、どうか、日程などお間違えのないように、ご覧下さい。

まずは、昨年十二月五日の感想文を掲載します。

～～～～～～～～～～～～～～～

◇　参加者の感想

今回は登山家・戸高さんの案内で、御殿場側の富士裾野ハイキング。「午後から雨」との予報で、双子山登山コースを、「幕岩」（まくいわ）までに短縮しました。

スタート地点は、富士山スカイライン・水が塚手前の「御胎内入り口」。

歩きはじめて間もなく、立派なブナ林のお迎えです。少し進むと「御胎内」。富士山溶岩洞窟のひとつで、内部が胎内のように見えることから、ついた名だそうです。

前屈みになりながら、中をくぐり抜けることができました。

その後、登山道をはなれ、ヤブの中を進むと、滑らかな岩盤の涸れ沢に。団長の指示で、各自自由な足どりで進むうちに、大きな岩のカーテンが現れました。

「幕岩」です。ワイドスクリーンか、円形劇場を思わせる造形の妙に、感心！　しかし、「御殿場市観光十二選」と銘打った案内板には興ざめでした。

巻き道を通って幕岩上まで登り、帰路は登山道を歩きました。雨が降ってきたため、登り口近くのブナ林にタープを張り、昼食。そのうちに土砂降りとなりましたが、巧妙に張られたタープと、暖かな味噌汁、コーヒーに助けられ、快適な休憩タイムをとることができました。

（Ｓ・Ａ）

■□■□■□■□■□■□■

◇　一月の探偵団活動ご案内

〈新春の表富士・陽だまりを歩く〉

伊藤浩美映像カメラマンに団長をお願いしますが、昨秋にお知らせした予定日は、左記に変更されましたので、ご了承ください。

一月二十一日（木）二十三日（土）
・集合＝午前十時
・場所＝山中湖畔・旭日丘セブン　イレブンの隣駐車場
・参加費＝２３００円
・持ち物＝昼食・雨具・マイカップ・防寒着・双眼鏡・雪の場合、スノウシュウー（貸し出しあり）

■□■□■□■□■□■□■

二月の探偵団活動ご案内

〈恒例の青空レストラン〉

ペンションのシェフによるランチを、青空の下で賞味、ソリやスノウシューで遊びましょう。

二月四日（木）六日（土）
・集合　午前十時
・場所　ｐ・まりも
・参加費　２３００円
・持ち物　マイカップ・防寒着・敷物・任意でスノウシュー・ソリなどの雪上遊具

この回は、お弁当は不要です。

◎申し込み・問い合わせは三日前までにお願いします。

注；

冬季中につき、それぞれの申し込みを、**Ｐ・まりもにメール**か、お電話をくださるように、お願いします。電話番号は、０５５５―６５―６０４６です。

～～～～～～～～～～～～～～～

尚、三月は三月十一日（木）十三日（土）の予定です。

発行＝**山麓探偵団**　事務局
山梨県山中湖村平野一六九八
電話　〇五五五・六五・七〇二三